



議会だより

せとうち

2023
2.1
第73号

飛翔

議案審議……2～6
議員研修会……7
請願・人事・決算……7
一般質問……8～15

干支の卯にあやかり

飛び跳ねる年になりますように

(美和神社から望む正月の日の出)

長船支所等の解体設計に 約1千200万円

庁舎再編については、基本構想策定から6年、工事が始まって2年になる。
 新長船支所の建設が進んだことから、現在の長船支所解体の設計予算が計上され、可決した。

問 ゆめトピア長船は、いつでも駐車場が潤沢にあるからこそ価値があると思うが、最近では満車のこともある。
 今後こどもひろばの計画もあるが、駐車場をしっかりと確保するよう計画して欲しい。

答 現在シルバー人材センターとして利用している建物および、現在の長船支所を撤去する予定である。
 駐車場に配慮しながら全体構想を考える。

庁舎再編関連の予算 ※赤字は、今後の予算 (単位: 万円)

庁舎再編計画に伴うこれまでの予算執行額			
R3年	H29年	瀬戸内市庁舎再編計画基本構想策定	594
	H30年	長船支所および周辺施設整備基本計画および基本設計策定業務・地質調査	1,717
	H31年	保健福祉部仮庁舎新築実施設計	1,077
	R2年	保健福祉部仮庁舎案(ゆめトピア長船敷地内)と本庁保健福祉部統合案の検討予算	414
	R3年	長船分駐所新築工事監理業務委託料・新築工事費	21,852
R4年	長船支所新築	長船支所新築工事費(設計・工事・工事監理)	23,000
	福祉部・こども健康部移転	本庁西庁舎改修工事費(設計・工事・工事監理)	31,000
	J A岡山用地取得(~R6年)	JA岡山移転補償費算定委託・土地取得費・建物取得費・移転補償費・駐車場整備費	55,000
R5年	長船町公民館移転	ゆめトピア長船改修・付属棟建設工事費(設計・工事・工事監理)	32,000
	旧施設解体	長船支所、長船公民館、長船分駐所解体費用(調査・設計・解体工事・工事監理)	38,000
合計			204,654

食のしあわせ基金設立

地産地消による食育の推進、学校給食等への地場産品の活用及び、市内農林水産業の活性化を図るため、「瀬戸内市食のしあわせ基金」を設置する条例が上程され、可決した。

問 寄附の目標金額は。

答 2千500万円。そのうち、企業版が1千500万円、個人版が1千万円を想定している。食材費と運用に係る人件費にあてる。

問 農産物や水産物の買上げにこの2千万円の事業費をあてれば、給食費が減額されることになるのか。

答 現在、物価高騰分の食材費を補助している。補助金がなくなっても、今回の基金で食材費を賄うことで、値上りを抑えることができる。と考えている。
 今後この事業で、給食費が安くなることも考えられる。

ふるさと納税 事業別内訳 (令和3年度実績) (単位: 万円)

各種事業	寄附金額	充当額
1. 産業の振興に関する事業	約5,521	
耕作放棄地解消事業		約300
観光客誘致促進事業委託料		約500
2. 自然又は環境の保全に関する事業	約11,102	
【クラウドファンディング】人と猫が幸せに暮らせるまちづくりのために	約438	
有害鳥獣防護柵等設置補助金		約668
資源ごみ回収団体報奨金		約271
浄化槽設置整備事業費補助金		約200
猫不妊去勢手術費補助金		約157
3. 医療又は福祉の充実に係る事業	約9,616	
タクシー活用助成事業		約1,430
こどもひろば推進事業		約510
保育園への外国人講師派遣委託料		約392
児童遊園地管理運営事業		約99
4. 教育、文化又はスポーツの振興に関する事業	約10,784	
義務教育終了時進学・就職応援金		約336
幼稚園・小学校外国人講師派遣事業		約2,112
美術館管理運営事業		約600
小・中学校デジタル教科書利用料		約504
セーリング振興活動費補助金		約231
5. 安心・安全なまちづくりに係る事業	約1,754	
安全運転支援装置整備補助金		約25
防犯機能付き電話設置補助金		約15
6. 人権に関する事業	約708	
ハンセン病療養所世界遺産登録推進協議会補助金		約370
7. SDGsの推進に関する事業	約2,050	
8. 市民活動団体の支援に関する事業	約310	
9. 市長が必要と認める事業	約38,130	
市におまかせ	約37,375	
山鳥毛里づくりプロジェクト	約685	
ハンセン病療養所世界遺産登録推進プロジェクト	約41	
こどもひろばプロジェクト	約29	
博物館新駐車場整備事業		約560
日本刀デジタルコンテンツ制作委託料		約876
文化観光拠点計画事業		約276
食のしあわせプロジェクト	新設	
総合計	約80,412	

令和3年度、ふるさと納税で約8億円の寄附が寄せられた。事業別に寄附額と、その寄付を何に使ったのかを記載した。
 この度、「食のしあわせプロジェクト」という項目がふるさと納税に追加された。「瀬戸内市食のしあわせ基金を設置する条例」が可決したことにより、学校給食等に地元産の食材を市が買い上げる経費に活用することになる。

寄せられたふるさと納税は

スポーツ施設の料金改定

邑久・長船スポーツ公園とB&G海洋センターの施設使用料の改定のための条例改正議案が上程され、可決した。

問 料金の改定対象は。

答 市外在住者のみである。

問 市外対象者の値上げ率算出の根拠は。

答 市内の使用料の3倍を上限とし、施設の利用状況を踏まえ設定している。

問 団体使用の場合、申込者が市内在住者であれば市内料金が。

答 団体から名簿を提出してもらい、市内人数が半数以上であれば市内料金となる。

問 スポーツ少年団の招待試合や高体連等の大会の料金は。

答 現行通りで、スポーツ少年団の招待試合は無料、高体連等の使用は半額減免となっている。

問 温水シャワーの使用料が新たに設定された理由は。

答 プール利用期間のみ使用していたが、施設利用者の要望が多く、期間以外でも使えるようにしたものである。



邑久スポーツ公園

代替給食業務委託に
約8千900万円

牛窓学校給食調理場を邑久学校給食調理場に統合するため、増改築工事を行う期間中の代替給食業務委託の予算が計上され、可決した。

問 代替給食の委託期間と食数は。
答 令和5年4月から7月中で、一日当たり1千600食を委託する。

問 調理場だけ借りて、現在の委託業者で調理、運搬する計画ではなかったのか。

答 調理場だけ借りました場合、もし食中毒等が発生した時の原因が、施設によるものか、調理員によるものか不明瞭になる。そのため、全てを新たな事業所に委託することにした。

〈討論〉

反対

委託形式の変更を伝えていなかったことは、議会軽視である。邑久学校給食調理場の改築費用をかけるのであれば、直営の牛窓学校給食調理場を残せる。

賛成

議会でもこれまで数多くの審議を重ねて、現在の決定となっている。今年度中に委託業者を選定し、新年度4月から安定して安全な給食を提供するために必要である。

〈討論〉

反対

不採択の理由でもわかるように、計画の具体性に欠けており、結論ありきにか見えにくい。

市民に十分な説明がなされておらず、住民無視のこの計画を認める訳にはいかない。

賛成

応募・採択された環境省のゼロカーボン推進交付金事業でも、専門的な知見を有する地域活性化起業人の働きが大きい。続いての応募にも、その知見が必要である。

ゼロカーボン起業人に
500万円

市は、2040年にゼロカーボン(Co2排出ゼロ)を目指している。国の重点対策加速化事業の採択を受け、太陽光発電やEV事業に概ね5年間で取り組む。

国の、第2回脱炭素先行事業に申請したが、採択されなかった。

問 第3回の事業応募のために、地域活性化起業人にアドバイスをもらうための予算が計上され、可決した。

答 週2・5日1人もしくは、複数人を3カ月間派遣してもらおう。

問 不採択の理由は。

答 導入可能な太陽光発電量が、確定していない。木質バイオマス発電の資源調達が不明確である。地域新電力の設立予定の具体策が必要などの理由である。

※地域活性化起業人とは

首都圏に勤務する企業の社員を、そのノウハウを活かし、一定期間地域独自の自治体業務に派遣される制度で、国からの支援を受けられる。

市民病院に訪問看護ステーション
約100万円

令和5年3月1日から、市民病院に訪問看護ステーションを設置する予算が計上され、可決した。

問 あまりにも急な計画ではないか。

答 新病院建設計画に、事業の実施は計画していた。

令和4年度の診療報酬改定により、令和5年3月末までに訪問看護ステーションを設置しなければ、地域包括ケア病棟入院料が算定できない。そうすると、年間最大で2億円強の損失が見込まれることから、開設を決めた。



問 民間の個人病院の事業圧迫にならないか。

答 市民病院の退院者に声をかけるが、市内の開業医から紹介された患者は、開業医に引き継ぐので、心配ない。

問 今でも医師・看護師が足りないのではないか。来年度からは、当直可能な医師を2人増員する予定である。

問 運営体制は。

答 3人体制で、月120人を想定している。

訪問時間は、土日祝を除く8時30分から17時15分。365日24時間体制で緊急の電話対応を受ける。



令和4年第6回(11月)定例会 賛否の公表

議案名	議決年月日	採決結果	賛否														賛成	反対								
			かなえの会		日共親		公明党		創流		瀬戸内市民の会								新風							
			秦井誠司	成本崇	真原舞	厚東晃典	島津幸枝	河本裕志	川勝浩子	竹原幹	日下俊子	小野田光	原野健一	平原順二	木下公文	室崎陸海			廣田均	小谷和志	石原芳高	岩田惠一				
議案第100号 令和4年度瀬戸内市一般会計補正予算(第7号)	R4.12.20	原案可決	○	○	○	●	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	3	
議案第113号 邑久学校給食調理場増築・改修工事に伴う工事請負契約の締結について	R4.12.20	原案可決	○	○	○	●	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	1

○=賛成 ●=反対 退=退席 欠=欠席 --=議長職(議長は裁決に加わりません) ※他の議案については、全員賛成

出産・子育て応援給付金として
3千100万円

全ての妊婦・子育て家庭が、安心して出産・子育てできるように経済的支援のための予算が計上され、可決した。

問 対象は。

答 出産応援給付金・子育て応援給付金ともに、令和4年4月1日以降、令和5年3月31日までに妊娠・出産された方にそれぞれ5万円給付する。

問 給付までの流れは。

答 出産応援給付金は、妊娠届出時に対応職員と面談をした上で給付する。同じく子育て応援給付金も、出産後、面談をするなどして給付する。



有害鳥獣対策に

約1千400万円

有害鳥獣対策として、環境整備・侵入防止・捕獲を総合的に取り組んでいる。

9月末までの捕獲実績が、前年比20.4%と大幅に増加したため、有害鳥獣捕獲補助金の増額分が計上され、可決した。

問 算出根拠は。

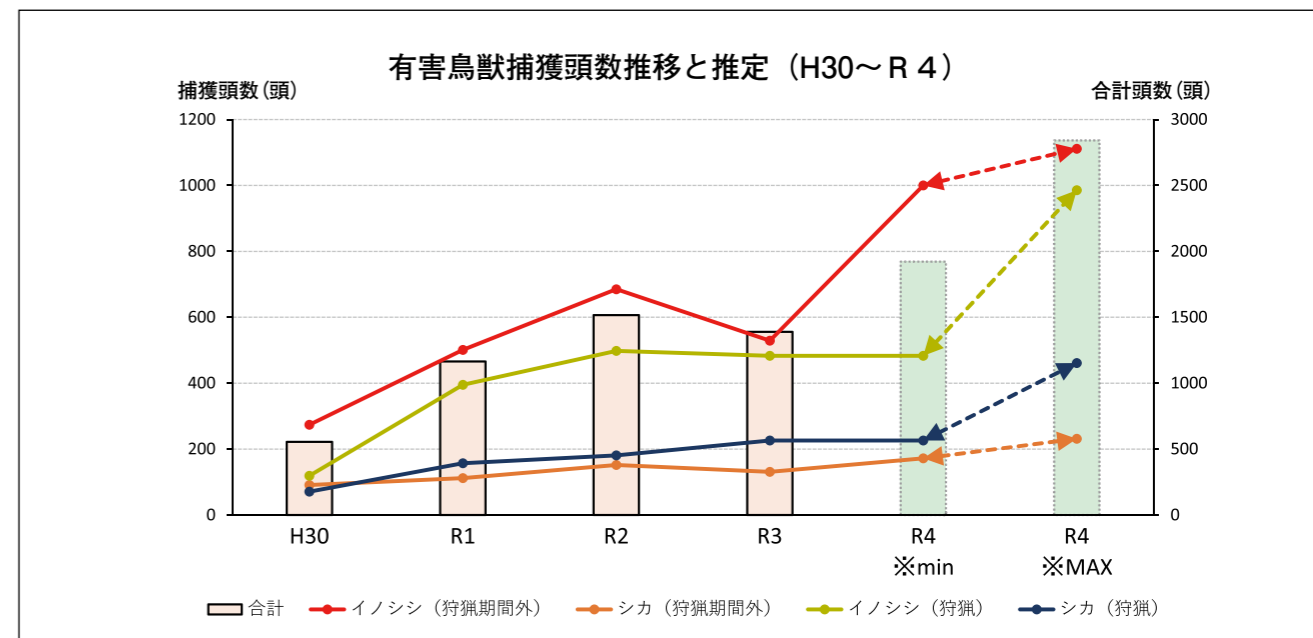
答 9月末までの伸び率のまま今後推移していくと、この10月以降の捕獲頭数が1千787頭という見込みになる。9月末までの実績が1千38頭になっているので、合わせて年間2千825頭分の確保が必要になる。当初予算で約1千500万円確保していたので、その差額が今回の金額となった。

問 市全体のどのあたりで増えているか。

答 市南部、東部の畑地帯で被害が多い傾向にある。捕獲頭数の昨年と比べた伸び率は、牛窓地域で17.6%、邑久地域で24.9%、長船地域で14.4%になっている。

問 捕獲だけではなく、防護について専門家に調査を依頼するべきではないか。

答 鳥獣被害を抑えるためには、正しい知識、適切な順序で被害対策をすることで効果が生まれる。今年度から専門家に被害調査を依頼し、地域に総合的な被害対策についてのアドバイスをしてもらう取り組みをしている。



有害鳥獣捕獲頭数推移と推定

(単位：頭数)

		H30	R 1	R 2	R 3	R 4 ※ min	R 4 ※ MAX
狩猟期間外 3/16～11/14	イノシシ (狩猟期間外)	274	501	685	529	1000	1111
	シカ (狩猟期間外)	91	112	152	131	172	231
狩猟 11/15～3/15	イノシシ (狩猟)	119	395	498	483	483	985
	シカ (狩猟)	71	157	181	226	226	461
錦海塩田跡地駆除	イノシシ・シカ (通年)				20	41	52
合計		555	1165	1516	1389	1922	2841

※min (想定される最小の数値) : 【R 4.3.16～R 4.9.30 (実績)】 + 【R 3.10.1～R 4.3.15 (昨年度実績)】

※MAX (想定される最大の数値) : 【R 4.3.16～R 4.9.30 (実績)】 + 【R 3.10.1～R 4.3.15 (昨年度実績)】 × 20.4% (伸び率)

瀬戸内市議会議員研修会開催

11月11日、瀬戸内市議会議員研修会が開催された。

【講師】

(株)地方議会総合研究所

代表取締役 廣瀬和彦氏

【テーマ】

「効果的な予算・決算の審議手法を考える」

【講義内容】

講師は、全国市議会議長会で長年にわたり運営に携わられた方である。

予算・決算を審議するにあたって、市議会が制限を受ける地方自治法等の法律解釈と、できることできないことの線引きをわかりやすく講義いただいた。様々な制限がある中で、独自の創意工夫を行っている先進事例の紹介もあった。

予算・決算を審議する一連の流れの中でも、多くの改善点があることに気付いた。監視機能でもある予算・決算



研修の様子

審議においても執行部への提言を行う仕組みをつくり、議会の政策提案機能を高めることも必要であると思う。現状の審議や議論方法が最適であると考えず、時代に合わせて変わり続けていく議会への変革の必要性をこの講義を通じて感じた。

決算認定

令和3年度の一般会計・特別会計等を審査し、全ての決算を認定した。

人事案件

● **固定資産評価審査委員会委員**に
港 定明氏
岩藤 誠氏 を任命することに同意
青山 始正氏
(任期は令和4年12月12日～令和7年12月11日)

● **教育委員会委員**に
山本 正氏 を任命することに同意
(任期は令和4年12月25日～令和8年12月24日)

請願審査

● 医療・介護・保育・福祉などの職場で働くすべての労働者の大幅賃上げを求める請願

採択・国へ意見書提出

● 精神保健医療福祉の改善に関する請願

採択・国へ意見書提出

一般質問

- 成本 崇 (8ページ)**
 1. 牛窓学校給食調理場の今後の活用について
 2. マイナカードの出張申請について
 3. 市営バスを活かした観光施策について
- 小野田光 (9ページ)**
 1. ゼロカーボンシティ推進事業について
 2. 内水氾濫対策について
 3. 統合報告書について
 4. JR邑久駅前整備について
 5. 道の駅について
- 秦井誠司 (9ページ)**
 1. 公金紛失事案について
 2. 庁舎内の見える化について
 3. 防災情報伝達システムについて
 4. ゼロカーボンシティ実現に向けた取組について
- 岩田恵一 (10ページ)**
 1. 交通安全対策について
 2. 牛窓地区の今後について
- 竹原 幹 (10ページ)**
 1. 地域自治組織制度と公共施設再編計画について
 2. コロナ対策交付金について
 3. 市長の北前船寄港地フォーラムへの参加について
- 川勝浩子 (11ページ)**
 1. 豊かな心を育てるための教育について
 2. 子ども食堂について
 3. ゆめワークせとうちについて
 4. 带状疱疹ワクチンについて
- 髙原 舞 (11ページ)**
 1. 牛窓町牛窓におけるネット注文の現状について
 2. 給食エプロンについて
 3. 子どもの予防接種手帳について
 4. 上下水道料金の支払い方法について
- 河本裕志 (12ページ)**
 1. 防災減災国土強靱化について
 2. 政策について
- 木下公文 (12ページ)**
 1. 牛窓テレワークについて
 2. 景観とまちづくりについて
 3. 公共施設のWiFi環境について
 4. 建設工事共同請負制度について
 5. 鹿忍のしゅんせつ工事について
- 石原芳高 (13ページ)**
 1. 新年度の予算編成について
 2. 農地について
- 室崎陸海 (13ページ)**
 1. フリーセンターかもめ周辺の土地について
- 厚東晃央 (14ページ)**
 1. 物価高騰対策について
 2. こども園・保育園の改善について
 3. 高齢者支援の充実について
- 島津幸枝 (14ページ)**
 1. 部活動の地域移行について
 2. 公金の取扱いについて
 3. ゼロカーボンシティ推進事業について
- 原野健一 (15ページ)**
 1. 本市内での地域格差対応政策について
 2. 害獣対策について
 3. 地域内での人材育成について
- 日下俊子 (15ページ)**
 1. ごみ集積所について
 2. 空家等除却支援事業について
 3. 保育園・こども園の給食について

写真：錦海堤防から望む日の出

成本 崇
問 牛窓学校給食調理場建物の今後の活用は
答 牛窓にとっていい方法を幅広く模索する



問 牛窓学校給食調理場の運用はいつまでか
教育次長 令和6年3月末までの運用を予定している。

問 その後も残していくという認識で間違いないか。
教育次長 即撤去という考えはまだ出ていない。

問 子供の室内遊び場としての活用の考えはいかがか。
こども・健康部長 今後の建物活用の選択肢の一つとして、教育委員会とも協議をしていく。

問 施設を廃止するだけでなく、代わりにできるものを早く示すことも必要では。
市長 牛窓の調理場の在り方

問 片道100円の運賃となった市営バスを生かした観光施策を推進しては。
文化観光部長 他の地域からの呼び込みについて、いろんな部分での連携あるいは広報施策を行い、利用促進に努めていきたい。



牛窓学校給食調理場建物



個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。

小野田 光
問 どうするゼロカーボン
答 エネルギーの地産地消を進める



問 ゼロカーボンシティ推進事業をどのように進めるのか。
市民生活部参与 令和4年5月に環境省の事業採択を受け、令和9年度までに公共施設に太陽光発電設備の設置を進める。

市長

ゼロカーボンを目指す以上は、エネルギーの地産地消をさらに進めていく。

産業建設部長

かねてから要望している虫明地区の内水氾濫対策は、虫明港の進捗状況は、今年度高潮対策防護ラインの設定を行い、県の公共事業事前評価の準備を進めている。

問 道の駅の事業改善は。
市長 市としても、県と歩調を合わせ内水排除事業を推し進めていく。

市長

私自身社長として積極的にリーダーシップを果たし、早急に改善に取り組む。

事業改善が求められる道の駅



展望園からの美しい景色

閉ざされている展望園入口



個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。

秦井 誠司
問 ゼロカーボンシティ宣言推進について
答 総合的に評価する方式の導入を準備



問 屋外放送塔の整備により高性能スピーカーが設置されたが、平常時には行政情報や防犯情報を放送するなどの積極的な活用を進めてはどうか。
総務部参与 防災情報伝達システムは今年度から本格運用を開始している。このシステムは、防災アプリや登録メールへの配信及び屋外放送により市民に情報を伝達できるものである。本来の目的は、緊急情報や避難情報を市民にいち早くお知らせすることであるが、防災情報であったり防犯情報や行政情報などについては配信が多とならないように配慮しながら進めたい。

問 わが市はゼロカーボンシティ宣言をして、行政だけではなく、地域社会全体として取り組みを進めるため、市の入札業者や納入業者に対して、誰もが住み続けたい「人と自然が織りなす瀬戸内」
副市長 建設工事や物品の調達について、価格だけではなく、実績や実績、地域貢献などを総合的に判断する総合評価落札方式の導入について令和6年度ぐらいを目標に、準備を進めているところである。その中で、ゼロカーボンの取組状況などを総合評価の中に入れても考えていきたい。



誰もが住み続けたい「人と自然が織りなす瀬戸内」

議案審議

議員研修会

請願・人事・決算

一般質問

議案審議

議員研修会

請願・人事・決算

一般質問



川勝 浩子

問 豊かな心を育てるための教育について

答 現地に行くことを推奨していく



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

喜之助生誕100周年にあたる来年の喜之助フェスタに、市としての協力は。

行くかどうかは、各学校が選択しているが、直接現地を見たり、関わっている人の話を聞いたりすることで得られる学習効果は大きいことを踏まえ、引き続き推奨していく。

教育長

豊かな心を育てるため、小学校の授業の一環として、瀬戸内市美術館・備前長船刀剣博物館に行つてはどうか。

教育長

各学校の判断により実践しているが、より一層の活用を推奨していく。



食のしあわせプロジェクトの、地域の子供を地域で見守り、食を通じて笑顔にする取り組みの一つとして、子ども食堂に係る事業を計画している。

子ども・健康部長

子ども食堂の設置・運営の考えは。

市長

どう迎えていくかを、実行委員会の皆さんと教育委員会、市長部局も含めて検討していく。今年度より更に盛り上げる形で進めていく。



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

岩田 恵一

問 牛窓地区の過疎対策について

答 過疎対策事業債を活用し推進している



豆田工業団地に繋がる市道開田線整備に伴う大下百田線の交通安全対策は。また、福元グリーンタウン南交差点の信号機設置要望が瀬戸内警察署に出されているが市の考えは。

産業建設部長

開田線開通後、実際の交通量調査を元に対策していく。

総務部参与

市としては、警察、交通安全団体等と連携を図り事故防止啓発を行っていく。



保存が必要な牛窓しおまち唐琴通り

町並み保存は行政だけでは困難であり、市、所有者、地域や民間事業者が一体となり、段階的に進めていく必要がある。

文化観光部長

牛窓しおまち唐琴通りを中心とした古い町並みの保存計画は。

下水道整備、住宅地分譲事業、前島フェリーの維持確保、学校改修整備、観光関連施設整備により、移住希望者が増加するなど成果が表れている。

総合政策部長

牛窓地区の過疎化対策は。



鳶原 舞

問 上下水道料金の支払い方法について

答 利便性の向上に向けて前向きに検討する



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

一部の通販サイトを調べたところ、離島料金がかるおそれがあるケースも確認された。瀬戸内市消費生活センターの対応として、販売業者などの相手先に連絡し、相談などの対応を考えている。

市民生活部参与

牛窓町牛窓は、本土であつてもネット注文によっては離島料がかかることもある。市としての対応策は。

上下水道部長

近年、電子化が進んでおり、支払いをされる方の利便性が向上することや、他自治体でも導入が増えていることを認識している。導入に向けて前向きに検討する。



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

竹原 幹

問 行幸学区には活動拠点施設がないが

答 早急に結論を出していく必要がある



新しく作るうとしている地域自治組織のエリアは、牛窓・長船町美和地区は小学校区単位、邑久は旧村単位としている。

それに対して、行幸と国府学区は、組織エリアを大字単位として、拠点は介護予防拠点施設としている。行幸学区には、ふれあいプラザの4館と老人憩いの家があるが、目的が違う施設であり、いずれも規模が小さく、耐用年数が過ぎたものか老朽化している。また、現在管理している団体は、大字全体の地縁団体になつていないことから大字での拠点施設にはならないし、学区全体での拠点施設にもならない。

今年の市長のタウンミーティングは、地域自治組織の13会場で行われたが、行幸学区には会場がないとのことで開催していない。行幸学区は、6千718人が住む市内



拠点施設となるか「行幸老人憩いの家」

組織をつくるのが先で、その組織が活動する施設を検討するという流れになる。早急に結論を出していく必要がある。

市長

一番大きい学区でありながら、学区での避難訓練や講演会等ができないという現状と地域自治組織づくりをどう考えているのか。

現時点ですぐに導入は考えていないが、引き続き市民の皆さんのご意見やご要望をお聞きしながら、より市民ニーズに込えられる形の運用を検討する。

子ども・健康部長

子どもの予防接種手帳の導入を検討している。



多くの保護者がノーアイロンの給食エプロンの導入を望んでいる

教育次長

給食エプロンについて、今後、全校ノーアイロンに統一しては。

慎重に研究していきたい。



石原 芳高

問 下限面積の撤廃を施策に生かす考えは

答 成り立つ農業や農地確保の支援を検討



個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。



個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。

河本 裕志

問 大規模災害時のトイレは

答 レンタル、リースで対応する

問 激甚化する風水害、切迫する大規模災害等、防災減災国土強靱化への対応は。

答 早期開設避難所へのマンホールトイレの設置計画は。

道路や橋梁などの維持管理は、個々に長寿命化計画を策定し、年次的に点検することで予防保全型のインフラメンテナンスを実施している。

上下水道部長

市の水道管は、令和3年度末時点での管路総延長が約375kmで、法定耐用年数である40年を経過した老朽管は、約115kmである。

管の老朽状況や漏水の発生状況等を考慮し、優先順位をつけ計画的に更新している。

下水道については、令和3年度末時点での管の総延長が、約207km、最も古い管は、旧長船分区で昭和59年に埋設されたもので、令和16年頃から法定耐用年数50年を経過



上下水道部長

ゆめトピア長船に6基、中央公民館に10基、牛窓町公民館に5基を設置予定としている。

市長

問 農地の貸借権、売買の※下限面積要件を見直すことによって、耕作放棄地の解消や新規就農の促進、農家の空き家対策にもつながるのではないか。

産業建設部長

農地法の改正が行われ、下限面積が撤廃されることになった。非常に大きな転換であり、農業委員会と連携を密にして運用を考える。

問 来年度は※相続土地国庫帰属制度の運用も始まる。それに合わせて下限面積の撤廃を、今後の施策に生かすべきだと考えるが所見を問う。



田園風景が広がる千町平野

※下限面積とは

農地の譲渡人が耕作することになる面積が、農地取得後に最低50アール以上でなければ許可が与えられないとするもの。

※相続土地国庫帰属制度(法)とは
法務大臣の承認を受けて、相続した不要な土地の所有権を、国に対して返すことが出来る制度。



木下 公文

問 牛窓テレモークの周知について

答 主にSNS等で周知をしている



個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。



個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。

問 テレモークの中にどういった店舗が入って、どんな取組をしているのか地元の方からもわからないという声を聞いているが、PRが足りていないのでは。

総合政策部長

SNSでの情報発信をしている。今後、地元の方にも話を聞いてみる必要がある。

問 当初の計画では、牛窓の拠点として全体のまちおこしをする予定だと聞いているが、計画通り進んでいるのか。

総合政策部長

段階的に発展していくような施設を目指している。

問 市の一般財源で、7千300万円、そして国の交付金も使っている。どちらも当然税金であるから、責任を持って市も積極的に事業を遂行すべきだと考えるが、見解は。

総合政策部長

市としても協定を結んでコミュニケーションを取りながら、情報を共有しながら進めていきたい。



牛窓テレモーク

問 前々回の質問について調査すると答弁があったが未だに報告がない。

市民生活部参与

調査の状況はどうなっているのか。
関係者等への聞き取りの調査を行ったが、産業廃棄物の持ち込みをした事実についての確認は出来なかった。

教育長

約二万平方メートルを公共下水道工事に伴い建設残土置き場を使用。
平成三十年度に西日本豪雨災害時に台風で出た海ゴミ等の一時的な置場に生活環境課に貸したことがある。

問 「師楽線の市有地の残土捨て場には、おびただしい数の鹿や猪が投棄されている」という噂が出ている。何頭ぐらいまで捨てるのを許可しているのか。

産業建設部長

過去、錦海塩田跡地で太陽光発電の工事を進めていた当時、工事への影響をさけるため、市が許可を出して猟友会が駆除を実施して十七頭駆除した。
それ以外正式に許可を



投棄されていたゴミ

議案審議

議員研修会

請願・人事・決算

一般質問

議案審議

議員研修会

請願・人事・決算

一般質問



原野 健一

問 若者が市内で働ける環境整備は

答 新たな雇用の創出を図っていく



個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。

加えて新しいワークスタイルに対応できる人材育成のためのプログラム

また、地域で育った子どもたちが将来地元に戻ってこられる環境を整えていくためにも、社会に出ていく若者に向けて、市内の企業情報あるいは就労支援の情報を発信する。

産業建設部長

若者に、もっと市内で活躍していただくために、自らが瀬戸市内で働きたい、住み続けたいと思えるような環境づくりには、さらなる新しい取り組みが必要だが、どんな方策を考えているのか。



企業誘致により雇用の場や関係人口を創出する



牛窓中学校の3年生が行う総合的な学習の時間「牛窓の未来を考える」に市の職員を派遣し、自分の住むまちの豊かな未来のために考えていただく機会としている。

総合政策部長

人材の地産地消への取り組みは、

の提供も支援につながるものと考えている。

日下 俊子

問 修理にもごみ集積所補助金を出すべき

答 今後検討していく



個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。



通学路で県道沿いの、自治会が所有する危険な農業倉庫(長船町磯土地内)

空家除却補助金は、個人にしか出ない。通学路沿いに、町内会等が所有している、目を覆いたくなる危険な家屋がある。どうかならないか。

市民生活部参与

瀬戸内市ごみ集積所補助金は、新設にしか出す使いにくい。ごみステーションと現状がそぐわなくなり移設を検討している所もある。修理にも補助金を出すべきでは。

市民生活部参与

保育園等の給食調理員の会計年度任用職員について、フルタイム職員をパートタイム任用へ切替える動きがあると聞く。

市長

一日も早く解体をするなり、安全な状態にしていくことが望ましい。

労働時間が減り、調理に支障が出ないか。

健康部長

次年度の給食をスムーズに提供できるよう、新たな職員の採用等も含め、職員のシフト体系の見直しなど、給食提供に必要な体制づくりを進める。

市長

本市の給食は素晴らしい。それを支えてくれている人に対し、冷たいのではないか。今後更処遇の改善に努めていきたい。



厚東 晃央

問 市民生活を支えるための物価高騰対策を

答 今だけ下げるとは非常に厳しい



個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。



今後、数億円必要な事業も計画されているが、一度立ち止まることも必要である。例えば、学校給食費は、第2子第

市長

市民生活を支えるため、物価高騰対策として、市として支援をする必要がある。国民健康保険税の引き下げや水道料金の引き下げ、学校給食の無償化に取り組むべきではないか。

市長

3子と段階的に広げる支援をしている自治体もある。今の苦しい生活に頑張ってくださいと言っただけでなく、支援が必要である。税金の使い方、市長の考え方を考えるべきではないか。

福祉部長

年金の引き下げもあり、高齢者支援の充実が必要である。補聴器購入助成の対象者の所得制限撤廃やタクシー利用券の年間交付枚数の上限を引き上げなど拡充すべきではないか。

年度途中で変えていくのは難しい。今後、協議したい。

島津 幸枝

問 部活動地域移行をどう取り組むのか

答 段階的な地域移行に向けて検討する



個人質問の映像を録画放映でご覧いただけます。



教育長

国は来年度から3年間をめぐりに休日の運動部活動の運営を学校でなく、地域や民間クラブ等の学校外に託すという方針を示した。市としてどのように取り組むのか。

会計管理者

出納員及び現金取扱員の明確化を行う。また、公金の保管場所や鍵の管理など、安全性の確認をしている。

市民生活部参与

環境省の脱炭素先行地域づくり事業に応募したものの不選定になり、再度応募すること。地域新電力会社を前倒しで設立することだが、事業内容、資金計画を問う。

地域新電力会社は、発電事業を行うことを想定しているが、資金計画は定まっていない。令和5年1月に準備会の設立、令和5年4月に地域新電力会社の設立を目指す。



★地域のかがやき★

地域の写真を市民のみなさんからも募集します
(下記メールアドレスにお送り下さい)



瀬戸内市FOS少年団の皆さんが作った門松
(瀬戸内市民図書館)



来年こそ元の生活に戻れますように
お飾り作り(磯上ふれあいプラザ)

議会報告会中止のお知らせ

2月4日に、3年ぶりとなる議会報告会の開催を準備してきました。

しかしながら、第8波のコロナ感染症が猛威をふるう状況を踏まえ、議会報告会を中止する苦渋の決断をしました。

つきましては、報告会に向けて準備した内容をお届けしたいと思い、議会だより特別号を3月1日付けで発行します。

市民の皆さまのご理解をお願いいたします。

瀬戸内市議会議長 廣田 均



牛窓町漁協の初競り

古くから眼病にご利益があるとして、観応2年(1351年)、足利尊氏が足利直冬追討のため備前福岡(現長船町福岡)に留まった際、靱負神社に祈願したことで眼病が平癒したことにより信仰が盛んになったともいわれています。また長船の刀鍛冶が目を守るために信仰していたことが広まったともいわれています。本殿は三尺四方の流造、本瓦葺で礎石の銘文から明治31年(1898年)の再建とみられます。令和4年には市が国宝「太刀無銘一文字(山鳥毛)」を購入したことをきっかけに、刀剣文化継承などを目的に奉納刀の鍛錬打ち始め式が行われました。



知ってますか?
文化財

靱負神社

靱負神社は、長船町長船に鎮座し、邑久郡靱負郷の総鎮守として中世に成立したとされています。



奉納刀鍛錬打ち始め式(令和4年11月27日)

次回定例会の予定

(インターネット中継のある日)

都合により、日程が変更となる場合もあります。

- 2月21日(火) 本会議 9:30~
- 28日(火) 本会議 9:30~ 一般質問
- 3月 2日(木) 本会議 9:30~ 一般質問
- 3日(金) 本会議 9:30~ 一般質問
- 6日(月) 本会議 9:30~
- 22日(水) 本会議 9:30~

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

今年は卯年(うさぎ年)。「卯」という字は、閉じていた門が開き「飛び出す」という意味があるとされています。

様々な不安を含んだ情勢下ではありますが、飛躍する年となるよう議会でも議論を重ねてまいります。

「議会だより」では、そうした議論や市の動向をわかりやすく伝え、興味を持っていただけるように心がけていきます。

皆さまの声が議論のきっかけともなります。ぜひご意見をお寄せください。

(成本 崇)

●お問い合わせは議会事務局 (0869)22-0979までお願いします。

E-メールアドレス gikaijimu@city.setouchi.lg.jp

瀬戸内市議会ホームページアドレス <https://www.city.setouchi.lg.jp> この市議会だよりは再生紙を使用しています

本会議の映像を、生中継および録画放映でご覧になれます。

